



2022年2月9日

各位

会社名 KNT - CT ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 米田 昭 正
(コード番号 9726 東証第1部)
問合せ先 執行役員経理部長 伊藤 浩一
(TEL03-5325-8522)

営業外収益・営業外費用および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第3四半期連結会計期間(2021年10月1日～2021年12月31日)において、以下のとおり営業外収益・営業外費用および特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

1. 営業外収益の計上

(1) 受取利息

資金の貸付に伴う利息収入 38 百万円を受取利息として、営業外収益に計上いたしました。

(2) 受取配当金

保有する投資有価証券からの配当収入 28 百万円を受取配当金として、営業外収益に計上いたしました。

(3) 為替差益

為替相場の変動により 7 百万円を為替差益として、営業外収益に計上いたしました。

(4) 助成金収入

新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金等 686 百万円を助成金収入として、営業外収益に計上いたしました。

(5) その他営業外収益

生命保険事務手数料等の雑収入 48 百万円をその他営業外収益として、営業外収益に計上いたしました。

2. 営業外費用の計上

(1) 支払利息

前払式証票にかかる支払保証料等 15 百万円を支払利息として、営業外費用に計上いたしました。

(2) 株式交付費

連結子会社であります近畿日本ツーリスト株式会社において募集株式の発行による変更登記に伴う登録免許税 59 百万円を株式交付費として、営業外費用に計上いたしました。

(3) その他営業外費用

電話加入権の評価損等 6 百万円をその他営業外費用として、営業外費用に計上いたしました。

3. 特別損失の計上

(1) 事業構造改革関連費用

事業構造改革に伴い、廃止または移転した店舗・事務所等の原状回復費用、移転費用等 36 百万円を事業構造改革関連費用として、特別損失に計上いたしました。

(2) 減損損失

ソフトウェア等の一部について減損の兆候が認められましたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を慎重に検討いたしました結果、対象となるソフトウェア等の帳

簿価額を回収可能価額まで減額する必要が生じたので、139 百万円を減損損失として、特別損失に計上いたしました。

(3) 固定資産除却損

将来の使用見込がなくなった IT 資産 0 百万円を固定資産除却損として、特別損失に計上いたしました。

4.業績に与える影響

上記の内容につきましては、本日公表の「2022 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」に反映しております。

以 上